

経営比較分析表（平成28年度決算）

千葉県松戸市 国保松戸市立病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	500床以上	学術・研究機関出身
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	29	対象	ドI未訓ガ	救臨が感災地
人口(人)	建物面積(m ²)	不採算地区病院	看護配置	
492,199	32,498	非該当	7:1	

許可病床(一般)	許可病床(療養)	許可病床(結核)
605	-	-
許可病床(精神)	許可病床(感染症)	許可病床(合計)
-	8	613
稼働病床(一般)	稼働病床(療養)	稼働病床(一般+療養)
570	-	570

グラフ凡例

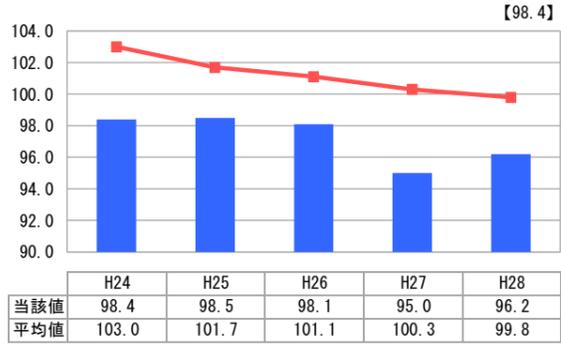
- 当該病院値(当該値)
- 類似病院平均値(平均値)
- 【】 平成28年度全国平均

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン(放射線)診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

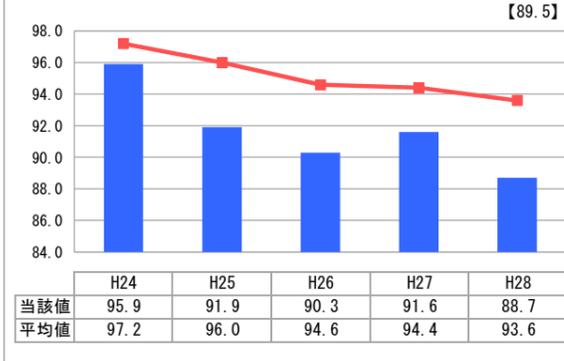
1. 経営の健全性・効率性

①経常収支比率(%)



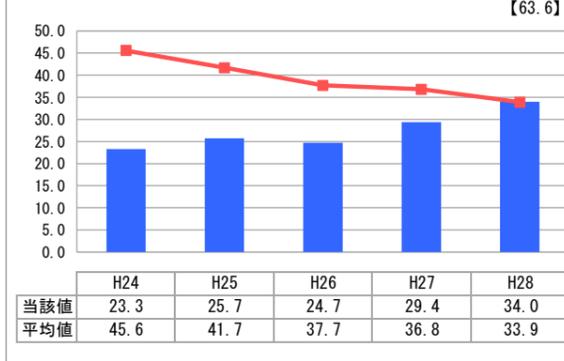
「経常損益」

②医業収支比率(%)



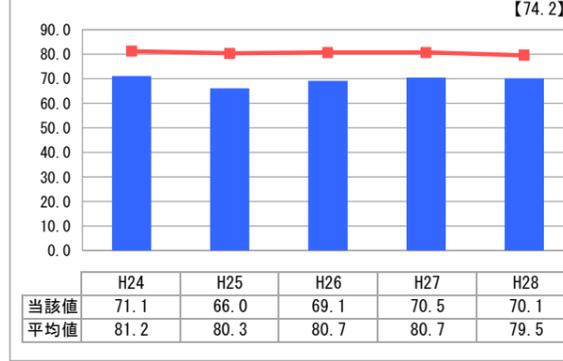
「医業損益」

③累積欠損金比率(%)



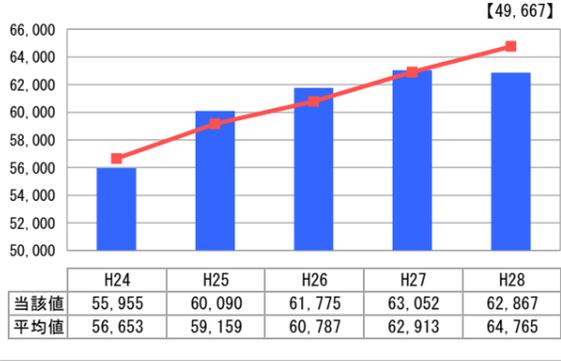
「累積欠損」

④病床利用率(%)



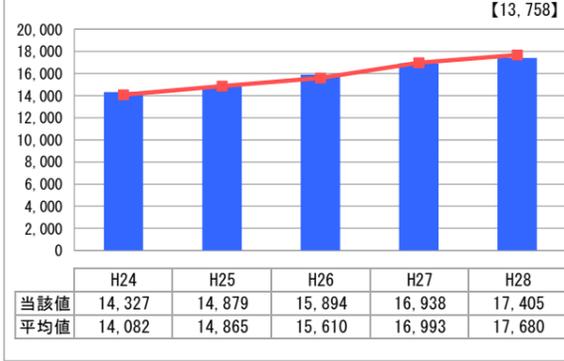
「施設の効率性」

⑤入院患者1人1日当たり収益(円)



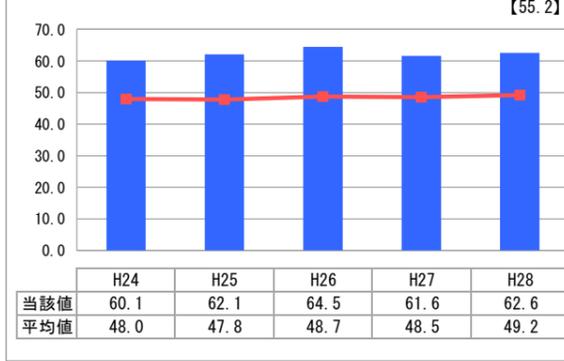
「収益の効率性①」

⑥外来患者1人1日当たり収益(円)



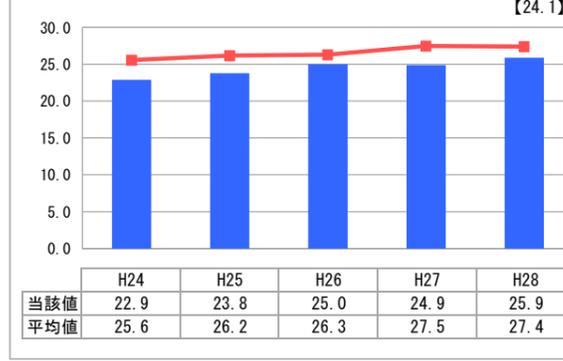
「収益の効率性②」

⑦職員給与費対医業収益比率(%)



「費用の効率性①」

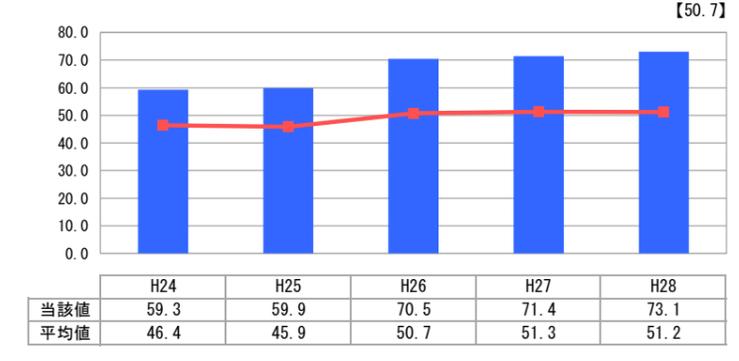
⑧材料費対医業収益比率(%)



「費用の効率性②」

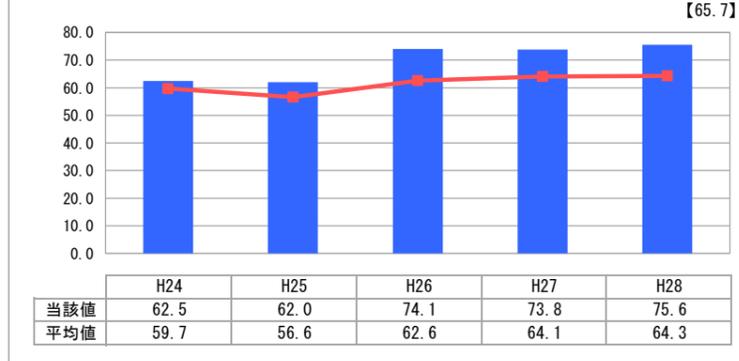
2. 老朽化の状況

①有形固定資産減価償却率(%)



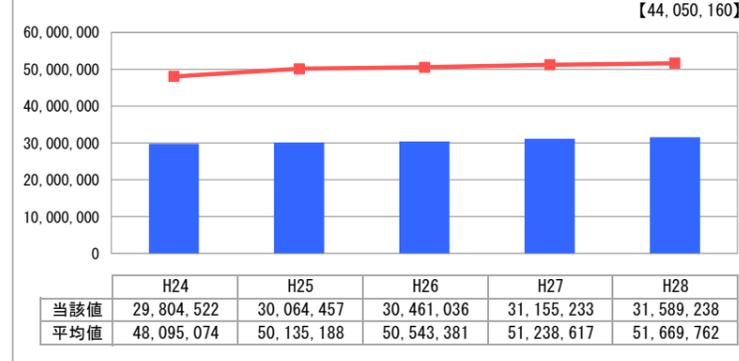
「施設全体の減価償却の状況」

②機械備品減価償却率(%)



「機械備品の減価償却の状況」

③1床当たり有形固定資産(円)



「建設投資の状況」

I 地域において担っている役割

地域の中核病院として、一般診療のほか、高度な先進医療、特定疾患治療の充実に努めるとともに、夜間小児急病センターに医師を派遣するなど、市民への良質で安全かつ安心な医療サービスの提供に努めております。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

経常収支比率は平均値を3.6%下回っているが、当病院前年度比では1.2%増加している。医業収支比率は平均値を4.9%下回っており、給与費及び材料費等の医業費用の増加が原因となっている。累積欠損金比率はほぼ平均値である。病床利用率は許可病床ベースで70.1%(稼働病床ベースは75.4%)で平均値より下回っており、入院患者数減少によるものである。入院患者1人1日当たり収益は、主に手術件数の減少が原因で平均を下回ってしまった。職員給与費対医業収益比率は、給与費増加により類似病院に比べ高い水準となっている。材料費対医業収益比率は前年度に引続き、類似病院平均値を下回り順調に推移している。

2. 老朽化の状況について

平成29年12月27日に松戸市千駄堀地区へ新病院建設・移転の予定である。建物が新築されることと、移転に伴い医療器械を大幅に更新する予定である。

全体総括

平成29年12月27日に松戸市千駄堀地区の新病院へ移転を予定している。新病院では、救急外来・集中治療棟・手術室・検査室を医療動線上に配置し、診療体制の大幅な効率化を図る予定である。また、平成28年度で「松戸市病院事業経営計画第1次」が終了することに伴い、次期「松戸市病院事業経営計画第2次」に基づき、経営改善を図っていく所存である。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。